

分離技術会年会2016 プログラム

日時:平成28年5月27日(金)・28日(土)

会場:日本大学生産工学部 津田沼キャンパス

◆ 特別講演 ◆

5月 27日(金) 16:15~16:55 講演会場A (6F Spring Hall)

司会	時間	講演番号	講演題目, 講演者
日秋俊彦 (日本大学)	16:15~16:55	SA-1	構造物の安全を診断するー非破壊検査 最新の動向ー (日本大学生産工学部 電気電子工学科) 教授 小井戸純司氏

◆ S-1 【S1a:相平衡・物性, S1b:分析技術】 ◆

<口頭発表> S1a:5月 28日(土) 10:20~10:40 講演会場B (6F 602教室)
S1b:5月 27日(金) 13:30~14:00 講演会場A (6F Spring Hall)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
南澤宏明 (日本大学)	5月27日(金) 13:30~14:00	S1-1	水蒸気蒸留-気相抽出法の分析化学的利用 (千葉工大)○(協)谷合哲行*
保科貴亮 (日本大学)	5月28日(土) 9:30~9:50	S1-2	Hansenの溶解度パラメータを用いた有機半導体の溶解度の定量相関:NPBの場合 (産総研)○(協)竹林良浩*, (協)陶 究, (正)古屋 武, (協)依田 智
	5月28日(土) 9:50~10:10	S1-3	Hansenの溶解度パラメータを用いた有機半導体の溶解度の定量相関:NPB類縁体 間の比較 (産総研)○(協)竹林良浩, (協)陶 究, (正)古屋 武, (協)依田 智
	5月28日(土) 10:10~10:30	S1-4	マイクロ波照射中のエチレングリコール水溶液の特異挙動 (兵庫県立大学)松村俊吾, 浅田雅裕, 田中賢也, ○朝熊裕介*, (Curtin Uni.)Phan Chi
古屋 武 (産総研)	5月28日(土) 10:30~11:50	S1-5	エチレン-酢酸ビニル共重合体系の相平衡の測定と相関 (東北大院・工)中村崇晃, ○(正)佐藤善之*, (正)猪股 宏
	5月28日(土) 10:50~11:10	S1-6	重質油改質プロセスに関連した相平衡の測定と推算 (東北大院・工)(学)岩崎良亮, (協)大田昌樹, (正)佐藤善之, ○(正)猪股 宏*
	5月28日(土) 11:10~11:30	S1-7	蒸留計算に必要な化工物性の推算。—蒸気圧, 気液平衡, 密度, 粘度, 表面張力— (日大理工)○(正)栃木勝己*, (Molecular Knowledge Systems, Inc.)K. G. Joback

<ポスター発表> 5月 27日(金) 9:00~11:00 ポスター会場 (1F ギャラリー)

座長(S1a):保科貴亮(日本大学), 下山裕介(東京工業大学), 古屋 武(産総研), 寺谷彰悟(日揮)

座長(S1b):南澤宏明(日本大学), 谷合哲行(千葉工業大学), 西垣敦子(東邦大学), 石井一行(GLサイエンス)

講演番号	講演題目, 講演者
S1-P1	滴下法によるリモネン + リナロール + [BMIM][Ac]系の相互溶解度の測定 (日大理工)○(学)井上悦宏, (学)肥田あかり, (正)松田弘幸*, (正)栗原清文, (正)栃木勝己
S1-P2	Synthetic 法を用いた固液平衡測定に用いる装置の試作およびジフェニルカーボネートを含む 2 成分系混合物 の固液平衡測定 (日大理工)○(学)大橋侑気, (正)松田弘幸, (正)栗原清文, (正)栃木勝己
S1-P3	エチレン-エチルアクリレート共重合体(EEA)製造に関する相平衡の測定および相関 (東北大・工)○(学)小池美旺, (正)佐藤善之, (正)猪股 宏
S1-P4	コア-シェル構造のポリマーに対するエチレンの溶解度及び拡散係数 (東北大・工)○(学)舟橋梓, (学)荒智博, (正)佐藤善之, (正)猪股宏, (日立化成)波江野滋, 山本亮一, 上面 雅義
S1-P5	CIR法による超臨界二酸化炭素中でのCr(acac) ₃ の拡散係数の測定及び溶解度の推算 (中央大理工)○(学)大久保悠貴, 山崎太一, 鈴木隆正, 田口実, (正)船造俊孝*, (静岡大院)孔 昌一
S1-P6	高圧CO ₂ +メタノール混合流体中におけるビタミンK ₃ の拡散係数の測定 (中央大理工)○(学)鈴木隆正, 田口実, (正)船造俊孝, (静岡大院)孔 昌一

S1-P7	二酸化炭素+1-プロパノール混合物の密度・粘度・ガス溶解度 (日大院工)○(学)熊谷 蓮, (学)中村彪, (日大工)(学)氏田昂輝, (正)児玉大輔*, (神戸大院工)曾谷知弘, 松尾成信, (産総研)(正)牧野貴至, (正)金久保光央
S1-P8	303.2 K の均一液相領域におけるプロパン+エタノールおよびプロパン+1-プロパノール混合系の誘電物性 (日大生産工)○(学)小柴侑輔, (協)保科貴亮, (マレーシア工科大)(正)辻智也, (日大生産工)(正)日秋俊彦
S1-P9	MD法を用いた高圧下におけるジメチルエーテル-エタノール混合系の液体構造に関する解析 (同志社大理工)○岡田真紀, (日大生産工)(協)保科貴亮, (同志社大理工)上野正勝
S1-P10	LC/Q-TOFを用いたりん光発光錯体の分析条件の最適化 (アジレント)○清水尚登*, 澤田浩和, (ミネルパライト)三宅隆俊, (正)松村竹子
S1-P11	気泡を内包した多孔性セルロース微粒子の圧力変化による液内昇降現象を利用したセシウムの抽出 (日大院・生産工)○(協)佐藤達哉*, (協)宮田碧里, (日大・生産工)(協)齊藤和憲, (正)南澤宏明, (協)中釜達朗
S1-P12	Development of Simultaneous Determination Method of Ionic and Nonionic Surfactants by Liquid Chromatography Mass Spectrometry (東邦大・理 ¹ , Fontys Univ.・Appl. Sci. ²)○(学)Michel Grimbergen ^{1,2} *, Karel Planken ² , (協)西垣敦子 ¹
S1-P13	細胞膜表層 におけるin situ銀ナノ粒子の合成ならびに膜特性診断への応用 (大阪大院・基礎工)○(学)池田拓民, (正)岡本行広, (正)菅 恵嗣, (正)馬越 大*
S1-P14	室内空気質に関する研究—粒子状及びガス状物質の簡便な同時分析法の確立— (日大・理工)○(協)南澤宏瑚*, (協)吉川賢治, (協)櫻川昭雄

◆ S-2 【S2a:蒸留・ガス吸収, S2b:シミュレーション】 ◆

<口頭発表> 5月 27日(金) 11:00~13:00 講演会場A (6F Spring Hall)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
南雲 亮 (名工大)	11:00~11:20	S2-1	【招待講演】相分離型CO ₂ 吸収剤の探索および平衡物性測定 (名大院・工)○(正)町田 洋*, (学)富川隆志, 山口 毅, (正)堀添浩俊
	11:20~12:00	S2-2	【展望講演】化学吸収法による大規模CO ₂ 分離回収技術の開発動向 (地球環境産業技術研究機構(RITE))○(正)山田秀尚
松本秀行 (産総研)	12:00~12:20	S2-3	【招待講演】Development of combined simulation-optimization approaches to design intensified chemical processes (徳島大学院・理工)○(正)J. Rafael Alcantara Avila
佐々木正和 (TEC) 松田圭悟 (山形大)	12:20~13:00	S2-4	【フラッシュ発表】 5分発表(正会員): (関西大)室山勝彦, (PSE)柏屋滋, (シュナイダー・エレクトリック)広 浜誠也, (産総研)山木雄大 3分発表(学生会員): (名工大)早川大生, (名工大)河合大輔, (日大工)佐藤佳代子, (山形大)鈴木健太, (山形大)遊佐真弓, (横国大)荒井由自

<ポスター発表> 5月 28日(土) 09:30~11:30 ポスター会場 (1F ギャラリー)

座長(S2a): 松田圭悟(山形大), 南雲亮(名工大), 轟尚紀((株)ダイセル), 山木雄大(産総研)

座長(S2b): 佐々木正和(TEC), 松本秀行(産総研), 大山英治(シュナイダー・エレクトリック)

講演番号	講演題目, 講演者
S2-P1	分離技術用計算プログラムの作成一回分蒸留ー (日大理工)○(正)栃木勝己, (正)松田弘幸, (正)栗原清文, (マレーシア工科大学)(正)辻智也, (倉敷芸術科 学大)(正)宮野善盛
S2-P2	マイクロバブル分散による酸素ー窒素混合気体における酸素ガスの吸収促進 (関西大・名誉教授)○(正)室山勝彦*, (学)石川裕之, (大学院)梅原啓輔, (正)林 順一
S2-P3	IPAの脱水を対象とした膜ー蒸留ハイブリッドプロセスの熱統合による省エネルギー化の検討 (産総研)○(正)山木雄大, 根岸秀之, 吉宗美紀, 原伸生
S2-P4	カスタムモデリングとプロセスシステム解析 (ピーエスエー・ジャパン)○(正)柏屋滋
S2-P5	プロセスシミュレーション上の物性推算方法の諸問題に対する一私見 (TEC)○(正)佐々木正和
S2-P6	代替エネルギー源利用プロセス検討のための層形成挙動シミュレーションの適用手法 (産総研・再生可能エネルギーRC)○(正)松本秀行*, (東工大・物質理工)(正)吉川史郎
S2-P7	物性推算ソフトウェアにおける熱力学的一貫性を用いた動作検証 (シュナイダー・エレクトリック)○(正)広浜誠也
S2-P8	固体を含むプロセスのシミュレーション (アスペンテックジャパン)○(正)吉田正裕
S2-P9	改良型Petlyuk蒸留プロセスへの改修における安定操作条件の検討 (名工大)○(学)早川大生, (正)森秀樹, (正)岩田修一, (正)南雲亮
S2-P10	抽出蒸留の溶剤選定における溶剤効果の評価 (名工大)○(学)河合大輔, (正)森秀樹, (正)岩田修一, (正)南雲亮, (嶺南理工大)(正)李濬萬
S2-P11	イミダゾリウム系混合イオン液体の二酸化炭素溶解度 (日大院工)○(学)佐藤佳代子, (日大工)(学)矢吹律子, (日大院工)(学)菅原稔也, (日大工)(正)児玉大輔*, (日大 理工)(正)松田弘幸, (正)栗原清文

S2-P12	プロピレン-プロパン2成分系分離を対象とした蒸留-膜ハイブリッドプロセスの適用可能性に関する検討 (山形大院理工)○(学)鈴木健太, (産総研)(正)遠藤明, (正)山木雄大, (山形大院理工/産総研)(正)松田圭悟
S2-P13	反応蒸留プロセスを用いた省エネルギー型メチルシクロヘキサン脱水素化に関する検討 (山形大院理工)○(学)遊佐真弓, (産総研)(正)山木雄大, (山形大院理工/産総研)(正)松田圭悟*
S2-P14	シリコン膜による酸素溶解過程の物質移動解析 (横国大・工)○(学)荒井 由自 (学)犬山 諒洋 (正)中村 一穂

◆ S-3 【吸着】 ◆

<口頭発表> 5月 27日(金) 9:00~11:00 講演会場A (6F Spring Hall)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
清田佳美 (東洋大学)	9:00~9:40	S3-1	【依頼講演】産業ガス分野に求められるガス分離技術 (大陽日酸)○(正)足立貴義
尾形剛志 (産総研)	9:40~10:00	S3-2	アミン共重合した感温性ゲルの相挙動を利用するCO ₂ 吸着分離 (東洋大・自然)○(正)清田佳美*, (明大・理工)(学)天野裕斗,(正)古谷英二
	10:00~10:20	S3-3	高分子ゲルを用いた重金属イオンの新しい分離法 (広大院・工)○(協)後藤健彦*, (学)中田大貴, (学)小川飛鳥, (協)飯澤孝司
後藤健彦 (広島大学)	10:20~10:40	S3-4	リポソーム膜界面に吸着させたL-Prolineによる触媒反応 (阪大院・基礎工)○(学)廣瀬正典, (正)菅 恵嗣, (正)岡本行広, (正)馬越 大*
	10:40~11:00	S3-5	アルカリ賦活カーボクライオゲルのメタン吸着特性 (京大院工)○(正)田門 肇*, 阿部 遥, (正)佐野紀彰

<ポスター発表> 5月 28日(土) 9:30~11:30 ポスター会場 (1F ギャラリー)

座長: 清田佳美(東洋大学), 尾形剛志(産総研), 後藤健彦(広島大学), 足立貴義(大陽日酸)

講演番号	講演題目, 講演者
S3-P1	アミン系抽出剤内包エマルジョンゲルの亜鉛イオンの吸着特性 (東農工大院工)○(学)中畑 優, (正)徳山英昭*
S3-P2	酵素固定化高分子ゲルの繰り返し利用性能に関する研究 (東農工大院工)○(学)内藤絢香, (正)徳山英昭*
S3-P3	脱硝触媒の劣化挙動解析 ((株)神戸製鋼所)○(維)山下岳史*, (維)岡高憲, (維)松宮知朗, (維)田窪陽司, (名古屋大学大学院工学研究科)酒井健吾, 義家亮, (名古屋大学未来材料・システム研究所)植木保昭, 成瀬一郎
S3-P4	反復凍結融解過程におけるPVAゾルの構造形成と水和挙動の相関 (東洋大・自然)○(正)清田佳美*, (富士シリシア化学)小川光輝
S3-P5	多孔性 Oligo(ethylene glycol) mono (m)ethyl ether(meth)acrylate 系感温性ゲルの合成と化学物質の吸脱着挙動 (広大院・工)○(学)中田卓, (協)飯澤孝司*, (協)後藤健彦
S3-P6	イオン性ゲルとZnOナノ粒子の複合材料の作製とその応用 (広大院・工)○(学)小林篤史, (協)後藤健彦*, (協)飯澤孝司
S3-P7	感温性ゲルスラリーの二酸化炭素吸・脱着特性に及ぼすゲル相転移温度の影響 (明大・理工)○(学)天野裕斗, (東洋大・自然)(正)清田佳美*, (明大・理工)(正)古谷英二
S3-P8	ポリマー溶液乾燥過程のQCM-A観測およびサーモグラフ (東洋大・自然)○(正)清田佳美*, 鈴木孝弘, (広大院・工)(正)後藤健彦
S3-P9	過熱水蒸気によりワンステップ調製された梅種子由来活性炭による染料の吸着 (和歌山高専・物質工)○(正)岸本 昇*, 井谷 真, 徳田 恋
S3-P10	アクリレート/メタクリレート系マテリアル近傍のファウラント吸着現象に関する計算化学的解析 (名工大)○(学)清水淳史, (正)南雲 亮*, (正)岩田修一, (正)森 秀樹

◆ S-4 【抽出・超臨界抽出】 ◆

<口頭発表> 5月 27日(金) 14:00~16:00 講演会場A (6F Spring Hall)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
町田 洋 (名古屋大学)	14:00~14:20	S4-1	イオン液体を用いた白金族金属の抽出分離 (九大院・工)○久保田富生子*, 執行英子, Yang Jian, (正)後藤雅宏
	14:20~14:40	S4-2	磁性粒子に導入したデキストランによる水性二相抽出 (佐大・工)○(正)川喜田英孝*, 永田大貴, 森貞真太郎, 大渡啓介
川喜田 英孝 (佐賀大学)	14:40~15:00	S4-3	微細藻類種による油脂の液化DME抽出挙動の差異と不溶物に対する晶析への応用 (名大・工)○(正)神田英輝*, (学)星野倫太郎, (学)村上和弥, (学)小川真輝, (学)勝部 翼, (味の素)岸野光広, (名大・工)(正)Wahyudiono, (正)後藤 元信
	15:00~15:20	S4-4	亜臨界ブタン溶媒抽出法によるバイオブタノール濃縮脱水技術の開発 (名大院・工)○(正)町田 洋*, (学)渡部彰夫, (学)中田直貴, (正)堀添浩俊
田中 雅裕 (アスキー)	15:20~15:40	S4-5	超臨界二酸化炭素による甘草からのグリチルレチン酸の抽出における超音波前処理の効果 (日本大院・生物資源)○(学)早乙女 義明, (正)陶 慧, (正)今井 正直*
	15:40~16:00	S4-6	マイクロキャピラリー内のスラグ流を反応分離場とするフルクトース水熱反応 (岡山大院環生)○(正)島内寿徳, (学)山本健太, (正)木村幸敬*, (慶應大応化)(正)藤岡沙都子, (正)寺坂宏一

<ポスター発表> 5月 28日(土) 9:30~11:30 ポスター会場 (1F ギャラリー)

座長:後藤 元信(名古屋大学), 田中 雅裕(アスキー), 川喜田 英孝(佐賀大学), 町田 洋(名古屋大学)

講演番号	講演題目, 講演者
S4-P1	超臨界CO2を用いたポリアクリル酸中の残存モノマーと残存溶媒の抽出除去 (静岡大・工)○(協)立川大輔, (正)岡島いづみ*, (正)佐古 猛
S4-P2	超臨界CO2を用いた青ジソ含有有効成分の抽出分離 (東北大院・工)○(学)宮間志帆, (協)大田昌樹, (正)佐藤善之, (正)猪股 宏*, (ジャパンローヤルゼリー株式会社)村田清志, 高橋美千代, 藤井 彰, 山口喜久二
S4-P3	超臨界二酸化炭素抽出法を用いたAframomum meleguetaからの機能性成分の分離 (名大院・工)○(学)小野麻依子, 上森千穂, Wahyudiono, (正)神田英輝, (正)後藤元信*
S4-P4	分子動力学法によるCO2応答性ポリマーのミクロ相互作用解析 (名工大)○(学)扇田惇史, (正)南雲 亮*, (正)岩田修一, (正)森 秀樹
S4-P5	台湾シークワサーに含まれるフラボノイドの分離と比較 (M&A食技研)星野宗広, ○(正)百崎竜令, 藤井亜紀, 田中雅裕*, (熊大・工)キタイン・アルマンド, 佐々木満
S4-P6	亜臨界ジメチルエーテルを用いたグリシンの貧溶媒晶析 (名大院・工)○(学)勝部 翼, 小川真輝, 星野倫太郎, Wahyudiono, (味の素)岸野光広, (名大院・工)(正)神田英輝*, (正)後藤元信
S4-P7	液化DMEを用いた和柑橘成分の抽出法 (東北大院・工)○(学)星野有理子, (熊大院・工)大和一治, 佐々木理斗, (M&A 食技研)星野宗広, (正)田中雅裕*, (東北大多元研)阿尻雅文
S4-P8	Mβ シクロデキストリンを活用するコレステロール抽出ならびに非対称性膜の特性解析 (大阪大院・基礎工)○(学)東江慶信, (正)菅 恵嗣, (正)岡本行広, (正)馬越 大*
S4-P9	イオン液体含有高分子膜を用いたトリプトファンの透過 (同志社大・理工)○(学)喜多宣竹, (正)松本道明*, (正)近藤和生
S4-P10	アミノ酸とアルキルアミドを有する新規抽出剤の開発と白金族金属の分離回収への応用 (九大院・工)○(協)吉田航, (徳島大院・理工)(協)馬場雄三, (九大院・工)(協)久保田富生子, (協)神谷典穂, (正)後藤雅宏*
S4-P11	エレクトロスプレーを用いた金属イオンの迅速溶媒抽出法の開発 (産総研)○(協)和久井喜人*, (協)牧野貴至, (協)金久保光央

◆ S-5 【晶析】 ◆

<口頭発表> 5月28日(土) 9:40~12:00 講演会場A (6F Spring Hall)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
正岡功士 (塩事業センター)	9:40~10:00	S5-1	ブラズマ晶析法を用いた複合塩合成技術の開発ーハイドロキシアパタイト合成への応用ー (千葉工大・工) ○(正)和田善成*, (学)工藤弘輝, (学)小西啓太, (正)尾上 薫, (日大・生産工) (正)松本真和
	10:00~10:20	S5-2	ヒドロキシアパタイト結晶付着の光触媒の電気化学的特性 (鈴鹿高専) ○(正) 船越邦夫*, 今矢悠介, (中京大・工) 野浪 亨
	10:20~10:40	S5-3	温水循環式微結晶溶解翼を用いたグリシンの結晶粒径制御 (阪市大工 ¹ , 関西化学機械 ²) ○(維)西村午良 ² , (正)五十嵐幸一 ¹ , 大下勝弘 ¹ , (維)野田秀夫 ² , (維)片岡邦夫 ² , (正)大嶋 寛 ^{1,2*}
前田光治 (兵庫県立大)	10:40~11:00	S5-4	Tetrabutylphosphonium acetateをゲスト物質とするハイドレートの熱物性測定および結晶成長観察 (慶應大・大学院理工学研究科) ○(学)山内祐志, (学)鈴木政芳, (正)大村亮*
	11:00~11:20	S5-5	メタンハイドレートの結晶成長に及ぼす界面活性剤の影響 (慶應大・理工学研究科) ○(学)森 弘行, (学)早間大晃, (正)大村 亮*
	11:20~11:40	S5-6	リポソーム添加によるタンパク質リゾチウムの結晶化に及ぼす影響 (岡山大院環生) (学)白髭勇季, ○(正)島内寿徳, (正)木村幸敬*
	11:40~12:00	S5-7	CO ₂ ファインバブルを用いた製塩苦汁からのドロマイトの反応晶析 (日大・生産工) ○(学)土屋侑子, (塩事業セ・海水総研) (正)正岡功士, (日大・生産工) (正)佐藤敏幸, (正)岡田昌樹, (正)日秋俊彦, (正)松本真和*

<ポスター発表> 5月27日(金) 14:00~16:00 ポスター会場 (1F ギャラリー)

座長: 前田光治(兵庫県立大学), 正岡功士(塩事業センター), 五十嵐幸一(大阪市立大学)

講演番号	講演題目, 講演者
S5-P1	晶析プロセスにおけるマイクロ波照射の効果~照射が電解質水溶液中のナノ粒子に及ぼす影響~ (兵庫県立大) 田中賢也, 中田涼介, 松村俊吾, ○朝熊裕介*
S5-P2	L-アスパラギン酸の冷却晶析における結晶形状に及ぼす超音波照射条件の影響 (富山大・工) 坂東冴介, 加藤誠也, ○(正)山本辰美, 森 英利
S5-P3	ミリチューブ型 Taylor Vortex 晶析装置で製造した結晶粒子群の品質評価 (東農工大院・工) ○(学)山口裕子, (正)工藤翔慈, (正)滝山博志*
S5-P4	結晶性食品を品質良く安定製造するための手法開発 (東農工大院・工) ○(学)GEMGUI Otgonnyam, (正)工藤翔慈, (正)滝山博志*
S5-P5	高圧力充放電と電極上の硫酸鉛結晶の粒度の関係 (兵庫県立大・工) ○(正)前田 光治*, (学)野上 誠人, 新船 幸二, 山本 拓司, 伊藤 和宏
S5-P6	溶媒留去法による食品機能粉末の調製 (大薬大・薬) ○(学)高松真梨奈, 藤森美季, (正)門田和紀, (正)戸塚裕一*
S5-P7	糖転移ナリンジンを用いた過飽和溶液状態からの薬物の結晶化阻害 (大薬大・薬) ○(学)岡本大樹, 藤森美季, (正)門田和紀, (正)戸塚裕一*

S5-P8	MFによる母液の清澄化が準安定領域に及ぼす影響 (横国大・工)○(学)清水陽介, (正)中村一穂*
S5-P9	攪拌羽根へのカリミョウバン結晶の衝突に伴う微結晶発生量に対する攪拌操作条件の影響 (横国大・工)○宮内翔大, 三角隆太*, 上ノ山周, (千葉工大・工)仁志和彦
S5-P10	炭酸カルシウム反応晶析におけるPAA添加の影響とゼータ電位モニタリング (横国大・工)○(正)中村一穂*, (学)高岸太一

◆ S-6 【流体固体分離】 ◆

<口頭発表> 5月 27日(金) 11:00~13:00 講演会場B (6F 602教室)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
森隆昌 (法政大学)	11:00~11:20	S6-1	凍結乾燥固体からの効率的な水分離手法の開発 (岡山大院環生)○(学)川崎英典, (正)島内寿徳, (正)木村幸敬*
	11:20~11:40	S6-2	デキストランを孔内部に導入した膜によるコロイド粒子の分離 (佐大工)○(正)川喜田英孝*
向井康人 (名古屋大学)	11:40~12:00	S6-3	ベキ乗則非ニュートン流体/固体系混合物の圧密メカニズム (阪府大)○(正)岩田政司*, 下隆之, (大阪電通大)(正)田中孝徳
	12:00~12:20	S6-4	粉末添加型の複合凝集剤によるコロイド懸濁液の清澄化機構 (大阪電通大・工)○(正)田中孝徳*, (阪府大院・工)廉岡裕人, 藤原怜子, 宮島匠, (正)岩田政司
市村重俊 (神奈川工科大学)	12:20~12:40	S6-5	ブリーツ濾材と噴射洗浄機構を備えた濾過機による濾過過程のCFD解析 (名大院・工)○(正)向井康人*, (学)中村啓吾, (森松工業)(正)坂東芳行

<ポスター発表> 5月 27日(金) 14:00~16:00 ポスター会場 (1F ギャラリー)

座長: 森隆昌 (法政大学), 松波茂彦 (三進製作所), 市村重俊 (神奈川工科大学), 向井康人 (名古屋大学)

講演番号	講演題目, 講演者
S6-P1	高分子溶液に分散したパラジウムの回収 (佐大工)○梶原孝文, 森貞真太郎, 大渡啓介, (正)川喜田英孝*
S6-P2	直流電場を利用した液中微粒子の凝集・分離・回収技術の開発 (法政大院・理工)○(学)永島弘堯, (学)江良勇亮, (法政大・生命)(正)森 隆昌*
S6-P3	粒子への高分子吸着量測定のための新規サンプリング方法の開発 (法政大院・理工)○(学)熊谷裕貴, (正)森 隆昌*
S6-P4	流動電位法による濾過ケーキ層の粒子間空隙評価 (横国大・工)○(学)小島隆寛, (正)中村一穂*
S6-P5	バブル噴射機能を備えた浸漬型ブリーツ濾材による濾過分離法の開発 (名大院・工)○(学)土江俊輝*, (正)向井康人
S6-P6	二段格子マイクロ流路を用いた微粒子の連続的湿式分級 (千葉大・工)○矢内 巧馬, 山田真澄*, 豊田 一, 瀬古 航, (正)関 実
S6-P7	無塩系でのカチオン性高分子凝集剤の除濁効果に与える添加方法の影響 (阪府大)○(協)宮島匠*, 藤原怜子, (協)廉岡裕人, (正)岩田政司, (大阪電通大)(正)田中孝徳

◆ S-7 【膜分離・膜全般】 ◆

<口頭発表> 5月27日(金) 9:00~11:00 講演会場B (6F 602教室)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
吉岡 朋久 (神戸大学)	9:00~9:40	S7-1	【基調講演】逆浸透(RO)膜技術の現状と今後の展望 (神戸大院・科技イノベ)○(協)新谷卓司
野村 幹弘 (芝浦工業大学)	9:40~10:00	S7-2	芳香族ポリアミドRO膜の劣化と補修 (栗田工業)○(協)川勝孝博
	10:00~10:20	S7-3	活性炭を包埋したアルギン酸膜を用いた膜透過型吸着装置によるMethylene Blueの除去 (小山高専・物質工)○(正)加島敬太, 大澤健人, (福島高専・物質工)羽切正英, (日本大院・生物資源)(協)今井正直
金指 正言 (広島大学)	10:20~10:40	S7-4	膜素材近傍の水和ダイナミクスに着目した有機ファウラント吸着の計算化学的解析 (名工大・工)○(正)南雲 亮*, 鈴木涼也, 三宅孝明, (正)岩田修一, (正)森 秀樹
	10:40~11:00	S7-5	浄水デバイス用ゼオライト自立膜の開発 (芝浦工大)○(正)野村幹弘*, (学)林 悠生, (学)服部照久, (学)池田 歩, (タカギ)田中章太郎, 松尾 陽, 板井豊充

<ポスター発表> 5月27日(金) 11:00~13:00 ポスター会場 (1F ギャラリー)

座長: 吉岡 朋久 (神戸大学), 金指 正言 (広島大学), 野村 幹弘 (芝浦工業大学), 川勝 孝博 (栗田工業)
原 伸生 (産総研),

講演番号	講演題目, 講演者
S7-P1	ヒドロシリル化による耐酸化性SiOC膜の作製と特性評価 (広大院・工)○(学)印出洋樹, (正)金指正言*, (正)長澤寛規, (正)吉岡朋久, (正)都留稔了
S7-P2	C3H6/C3H8分離のためのシリカ系膜の細孔径制御 (広大院・工)○(学)村田将章, (正)金指正言*, (正)長澤寛規, (正)吉岡朋久, (正)都留稔了
S7-P3	多成分系混合物に対する蒸気透過膜モジュールの計算アルゴリズム (名工大)○(学)野口素子, (正)森 秀樹, (正)岩田修一, (正)南雲 亮
S7-P4	ドライゲルコンバージョン法によるシリカ多孔膜のゼオライト変換 (芝浦工大)○(学)森田義隆, (学)宮地諒, (学)池田歩, (正)野村幹弘*, (住友電工)斎藤崇広, 奥野拓也, 俵山博匡, 石川真二, 桑原一也
S7-P5	対向拡散CVD法による水素分離用シリカ複合膜の開発 (芝浦工大・工)○(学)柴田 愛, (学)石井克典, (学)池田 歩, (正)野村幹弘*
S7-P6	イオン交換によるゼオライト膜の性能制御 (芝浦工大・工)○(学)麻生拓哉, (学)北嶋元樹, (学)池田 歩, (正)野村幹弘*
S7-P7	無機逆浸透膜による酸分離 (芝浦工大)○(学)竹内淳登, (学)北尾裕樹, (学)池田 歩, (正)野村幹弘*
S7-P8	熱化学水素製造ISプロセス中ブンゼン反応用イオン交換膜の開発 (芝浦工大)○(学)木村壮宏, (学)小平岳秀, (学)池田 歩, (正)野村幹弘*, 名嘉泰史, 西嶋陽之, 今林慎一郎, (量子機構)澤田真一, 八巻徹也, (原子力機構)田中伸幸, 久保真治
S7-P9	アルカリ溶液への無機ナノろ過膜の適用 (芝浦工大)○(学)北尾裕樹, (学)竹内淳登, (学)池田 歩, (正)野村幹弘

S7-P10	エネルギー利用に向けたシリカライト膜のエタノール濃縮 (芝浦工大)○(学)Gabriel Gama da Silva Figueiredo, (学)青木仁志, (学)池田 歩, (正)野村幹弘
S7-P11	シリカライト膜による酢酸濃縮の濃度依存性 (芝浦工大)○(学)白井麻里那, (学)大浦琴音, (学)池田 歩, (正)野村幹弘*, (住友電工)斎藤崇広, 奥野拓也, 俵山博匡, 石川真二, 桑原一也
S7-P12	有機ハイドライド系を対象としたイオン液体膜による炭化水素の選択的透過回収 (大阪大院・基工)○(学)前田洋平, (正)廣田雄一郎*, (正)西山憲和
S7-P13	オレイン酸/モノオレイン分子を用いた自己組織化ゲルの調製とマイクロ膜特性解析 (大阪大院・基礎工)○(学)大塚葉子, (正)菅 恵嗣, (正)岡本 行広, (正)馬越 大*

※ポスター発表はすべて(13件)学生賞・奨励賞の審査対象となります。

◆ S-8 【バイオ・材料・プロセス化学】 ◆

<口頭発表> 5月 27日(金) 14:00~16:00 講演会場B (6F 602教室)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
馬越 大 (大阪大学)	14:00~14:30 (30分)	S8-1	【依頼講演】 ナノ/マイクロサイズに制御された高効率物質内包ベシクル作製法の開発 (筑波大・生命環境系)○(正)市川 創作
	14:30~15:00 (30分)	S8-2	【依頼講演】 クライオゲルの複合化による分離・機能性材料の開発 (宮崎大)○(正)塩盛弘一郎*, 黒住美沙, 平牟礼結比, (都城高専) 清山史朗
市川創作 (筑波大学)	15:00~15:30 (30分)	S8-3	【依頼講演】 フローケミストリー技術を用いたスケールアップ (武田薬品工業(株)) ○(正)臼谷弘次
	15:30~15:40 (10分)	S8-4	機能性錯体のマイクロ波合成一装置開発, LC-MS精密分析による迅速、高純度合成一 (ミネルバライトラボ)○(正)松村竹子, 山下和則, (ケイ ネックス)岸 宗孝, (アジレントテクノロジ)澤田浩和, 清水尚登
塩盛 弘一郎 (宮崎大学)	15:40~15:50 (10分)	S8-5	多孔性シリカの温水処理によるゼオライト合成 (山形大・院理工)○(正)樋口健志*, 千田遼平
向井浩二 (武田薬品)	15:50~16:00 (10分)	S8-6*	アミン修飾高表面積アモルファスTiO ₂ のCO ₂ 吸着特性 (阪大院・基工)○(学)太田 岬, (正)廣田雄一朗, (非)内田幸明, (協賛)西山憲和*

<ポスター発表> 5月 27日(金) 11:00~13:00 ポスター会場 (1F ギャラリー)

座長: 馬越 大(大阪大学), 市川創作(筑波大学), 塩盛 弘一郎(宮崎大学), 向井 浩二(武田薬品工業)

講演番号	講演題目, 講演者
S8-P1*	カチオン性リガンドを修飾したリポソームの界面特性評価ならびに核酸分子吸着への応用 (阪大院・基礎工)○(学)渡邊望美, (正)菅 恵嗣, (正)岡本行広, (正)馬越 大*
S8-P2*	リポソーム膜表層の局所pH解析に基づくカチオン性ナノドメインの評価 (阪大院・基礎工)○(学)明崎 慧, (正)菅 恵嗣, (正)岡本行広, (正)馬越 大*
S8-P3*	脂質膜相転移に伴うクロロフィルaの離散・集合挙動の評価 (阪大院・基礎工)○(学)田口翔悟, (正)菅 恵嗣, (正)岡本行広, (正)馬越 大*
S8-P4*	不均一リポソーム膜界面におけるイブプロフェン分子の不斉吸着挙動の解析 (阪大院・基礎工)(学)○岸 勇佑, (学)石上喬晃, (正)菅 恵嗣, (正)岡本行広, (正)馬越 大*
S8-P5*	リポソーム膜によるドメイン相境界を利用したL-His不斉認識 (阪大院・基礎工)○(学)田内敦士, (学)石上喬晃, (正)菅 恵嗣, (正)岡本行広 (正)馬越 大*
S8-P6*	リポソーム内包クライオゲルの調製とトリプトファン分子の認識特性 (宮崎大院・工)○(学)平牟礼結比, (正)塩盛弘一郎*, (阪大院・基礎工)(正)菅 恵嗣, (正)馬越 大
S8-P7*	ジアシルグリセロールをゲル化剤としたオルガノゲルの作製と特性評価 (筑波大・生命環境系)○(学)中森梨緒, (正)國府田悦男, (正)市川創作*
S8-P8	自己集合体の構造依存的特性と薬剤封入への影響 (奈良高専・物化)○(正)林 啓太*, 加藤綾子, 村田祐輔, (正)中村秀美
S8-P9*	大気圧プラズマを活用した有機塩素化合物の分解 (千葉工大・工)○(学)齊藤明剛, (学)西山広将, (正)和田善成, (正)尾上 薫*
S8-P10*	超臨界二酸化炭素中での架橋ポリアクリル酸の合成 (静大・工)○(協)鈴木秀明, (正)岡島いづみ*, (正)佐古 猛

S8-P11	プロセス化学的アプローチのためのリポソーム複合化触媒材料の開発 ～5-ヒドロキシメチルフルフラール酸化反応～ (岡山大院環生)○(正)島内寿徳, (学)出口幸司, (学)北川裕貴, (正)木村幸敬*
S8-P12*	脂肪酸固定化中空ビーズの特性を活用した有害物質の吸着・回収法の開発 (大阪大院・基礎工)○(学)和多大樹, (学)峰 憂, (正)岡本行広, (正)菅 恵嗣, (正)馬越 大*
S8-P13*	グラフト化ポリエチレンフィルムによるクロム(VI)イオンの除去と動力学的評価 (日大・生産工)○(学)石黒洋平, (非)木村悠二, (正)朝本紘充, (非)山田和典*, (正)南澤宏明
S8-P14*	共結晶連続製造のための操作条件の設定手法 (東農工大院・工)○(学)中佐未来, (正)工藤翔慈, (正)滝山博志*
S8-P15	酸化グラフェンの創製とその還元 (静大・工)○(学)張 磊, (正)孔 昌一, (正)岡島いづみ, (正)佐古 猛
S8-P16*	架橋型分子認識ゲート膜の高感度化に向けた構造設計 (東工大化生研)○奥山浩人, (協)大柴雄平, (協)大橋秀伯, (正)山口猛央*
S8-P17	生体分子シグナル応答型人工酵素の開発 (東工大化生研)○(協)大柴雄平, (協)田巻孝敬, (農工大院工)(協)大橋秀伯, (東大院工)平川秀彦, (東大先端研)山口哲志, (東大院工)長棟輝行, (東工大化生研)(正)山口猛央*
S8-P18*	Efficient entrapment of water-soluble molecule in lipid vesicles prepared by multiple emulsion method: Consideration on the mechanism of surfactant effect on the entrapment yield (University of Tsukuba ¹ , Tokyo City University ²)○(学)Emmanuel C. Ossai ¹ , Junki Terasawa ¹ , (正)Akihiko Kanazawa ² , (正)Takashi Kuroiwa ² , (正)Sosaku Ichikawa ¹ *
S8-P19	不均一な脂質膜場を活用する膜タンパク質の電気泳動分離 (大阪大院・基礎工)○(正)岡本行広, (学)辻本悠亮, (正)菅 恵嗣, (正)馬越 大*
S8-P20	機能性錯体のマイクロ波合成—新規に開発した 半導体マイクロ波源マイクロ波装置— (ミネルパライトラボ)○(正)松村竹子*, 山下和則, (ケイネックス)岸 宗孝

分離技術会年会2016 特別企画

◆ オープンイノベーション 2016 ◆

5月 28日(土) 12:30~16:00 講演会場A (6F Spring Hall)

座長: 森 秀樹(名古屋工業大学)

講演番号	時間	講演題目, 講演者
OI-1	12:35-13:00	導入講演:産学連携成功の秘訣—現状と課題— (元 名古屋工業大学) 濱田恵美子
OI-2	13:00-13:20	気液平衡を正しく測る (日本大学) 日秋俊彦
OI-3	13:20-13:40	シミュレーションで蒸留装置の性能向上と省エネルギー化を考える (山形大学) 松田圭吾
OI-4	13:40-14:00	超臨界流体と加圧蒸気でCFRPから炭素繊維を回収する (静岡大学) 岡島いづみ
OI-5	14:00-14:20	超臨界CO ₂ を利用して効率よく担持触媒を調製する —FT触媒を例として— (東北大学) 猪股 宏

休憩

OI-6	14:40-15:00	新しい評価技術でフィルターを最適設計する (横浜国立大学) 中村一穂
OI-7	15:00-15:20	誘電泳動によって微粒子を分ける —既存の分離技術では困難な粒子分離を可能とするために— (京都大学) 佐野紀彰
OI-8	15:20-15:40	たんぱく質を簡便かつ高感度に検出するゲート膜型バイオセンサー (神奈川科学技術アカデミー) 黒木秀記
OI-9	15:40-16:00	ナノ液膜で光学異性体を分離する (大阪大学) 馬越 大

※テキスト: 分離技術会シンポジウムシリーズ

「分離技術のシーズとライセンス技術の実用化」分離技術会編(平成26年10月発行)